

市民のみなさまへ

より豊かなマタニティライフを目指して ～和歌山での助産師外来、院内助産所の可能性を考える～

みなさん、助産師をご存じですか？

助産師は、妊娠中や産後の健康管理、出産、母乳など女性の健康に関するスペシャリストです。妊娠中や出産後に、お医者さんに聞くほどではないけれど気になっていることや確認したいこと、母乳育児について聞きたいことを自分が納得できるまで聞けるとステキですね。より豊かなマタニティライフの実現のため、助産師外来や院内助産所の可能性をみんなで考えたいと思います。

日時：平成22年1月16日（土）午後2時～4時

場所：和歌山市保健所3階大ホール

***保育（対象：0歳から就学前までのお子さま）あります。《要予約》**

内容：シンポジウム

シンポジスト：助産師外来を活用していた妊産婦さん

「助産師外来の実際と今後の展望」

日本赤十字社和歌山医療センター看護師長

中尾ひろみ 先生

和歌山労災病院助産師

大川 知子 先生

「医師からみた助産師外来」

日本赤十字社和歌山医療センター産婦人科部副部長

中村 光作 先生

「和歌山県看護協会助産師職能委員会の取り組み」

和歌山県看護協会助産師職能委員長

芝 佳子 先生

「滋賀県での院内所産所の取り組み」

滋賀県健康福祉部医務薬務課在宅医療・看護担当副参事

中西京子 先生

座長：周産期医療ネットワーク協議会会長 根来産婦人科院長

根来 孝夫 先生

和歌山市保健所所長

永井 尚子

主催：和歌山市保健所、和歌山周産期医療ネットワーク協議会

参加申込方法

はがき、電話、FAXのいずれかの方法で、「シンポジウム参加申し込み」とご記入の上、参加者の①氏名、②連絡先、③保育が必要な方は、お子さんの年齢を教えてください。

締切り：1月8日（金）必着

ただし、定員（100名）になり次第、締め切らせていただきます。



申込先：和歌山市保健所 総務企画課 医務班

住所：〒640-8137 和歌山市吹上5-2-15

電話：073-433-2261

FAX：073-431-9980

*このシンポジウムは、平成21年度 地域保健総合推進事業「専門性を確保した保健衛生行政の中での市型及び県型保健所のあり方についての検討」の一環として開催いたします。